

世帯と人口
 (平成8年9月1日)
 世帯 40,693 (+45)
 人口 114,974人 (+22)
 男 59,045人 女 55,929人
 ※平成7年国勢調査の集計結果により、数値が変動することがあります。

広報えびな

編集・発行
 海老名市役所秘書広報課
 〒243-04
 神奈川県海老名市勝瀬175
 ☎ (0462) 31・2111

この広報は再生紙を使用しています。



仕事一筋 支えます

市内国分南の工事現場では、車庫をつくるための鉄筋の組み立て作業がされています。鉄筋を担いだり、組み込んだりしている男性作業員の中に小柄な女性、奈良徳子さん(62歳、大谷在住)と一緒に働いています。

縁の下 鉄筋組み立て15年

「体を動かすこと、働いているのが好きなんです」と話す奈良さん。

奈良さんは、鉄筋工の仕事に就いて約15年、市内大谷の鉄筋工業所で働いています。主な仕事は家やビルの基礎である土台を補強するための鉄筋を組み立てて取り付ける作業です。重労働で男性の職場と思われがちですが、働くことへのとまどいは全くなかったといいます。雇う側も初めは女性で大丈夫だろうかと思っていたそうですが、男女の差を感じさせない仕事ぶり、負けん気が強く仕事熱心だと話してくれました。2年前には、優良技能者として市から表彰されました。

「仕事をしている時が一番楽しいです。つらいなんて思ったことはありません。かえって休んでいるほうが体の具合が悪くなりそうです」と。今まで病院にかかったことがなく、元気そのものという奈良さん。

小柄で体重が38キログラム、とても鉄筋工には見えません。でも20キログラムもある鉄筋を担いだりします。男性の中に交じって仕事の段取りも速く、男勝りの頑張りや仕事をこなします。狭い所の作業も奈良さんなら、おてのもの。仕事仲間からは「明らかおばちゃん」と親しまれ、現場でもとても明るい雰囲気になつていこうです。日曜日と天候の悪い時は休みですが、それ以外は休むことなく元気に仕事に励んでいます。

「仕事以外の楽しみは毎日の晩酌ですね。時々仕事の仲間とも飲みます。飲むとさらに明るくなるって言われます。休みの日は掃除や洗濯などで終わってしまいます。でも仕事が大好きだから」と笑って話す奈良さん。8年前に主人を病気で亡くされ、現在、息子さんと二人暮らし。大阪に嫁がれた娘さんもいて、二人のお孫さんに会うのも楽しみの一つになっています。

「自分が鉄筋の組み立てをしたビルが完成したのを見ると、うれしくなります。これからは体の続く限り頑張りたいです」と話す奈良さんの屈託のない笑顔がとても印象的でした。



いきいきと働く奈良さん

男女平等といわれている昨今、きつい仕事はなかなか敬遠されがちですが、奈良さんにとつて働くということが、自分の生きがいになっているのです。男性と対等に働く姿はとても頼もしく、源になっています。今日もどこかの工事現場でいきいきと働いている奈良さんの姿があることでしょ

行政運営体制



亀井市長に意見書を手渡す武井会長と三田会長兼事務代理者

機能的な連携(組織運用の明確化)を基に、組織の肥大化を抑制し、簡素で機能的な組織・機構の整備を進めていく。

また、他部、他課等との横の繋がりについで、「プロジェクトチーム」など機構を横断した組織の活用を図り、施策の総合的な展開を図る。

(2)審議会等の見直し
市政に専門知識の導入、公正の確保、利害の調整、民意の反映、市の組織の活性化等のため、審議会等の活用を図っているが、社会経済情勢の変化などにより、設置の目的が達成されたものや設置目的が類似しているものについて



市民福祉の向上

は統廃合を進める。
また、女性委員の登用の拡大、重任付の制限などを図り、幅広く人材活用することにより、審議会等の活性化を推進する。

5 定員管理の適正化

○定員管理の適正化
新しい多種多様な行政需要に応えるために必要な人材の養成、各所管における事務事業の見直し、民間委託の導入、事務執行の効率化などを積極的に進め、定員管理の適正化を図る必要がある。定員管理の見直しにあたっては、最少の経費で最大の効果を上げることを基本理念に、市民サービス低下の回避、事務事業の効率化に留意した中

で、適正規模の職員数による執行体制の確立を図る。

6 職員の能力開発

(1)職員の意識改革
行政改革を推進するために、職員の改革意欲が不可欠であり、職員一人ひとりが常に自己の仕事に問題意識を持ち、時代の変化に対応した発想の転換を図るとともに、創意工夫、決断力、実践力等の向上を培うことに一層努めるものとする。特に行政運営の問題点や改善の方向を把握しやすい立場にある管理監督者のリーダーシップの発揮を促す。

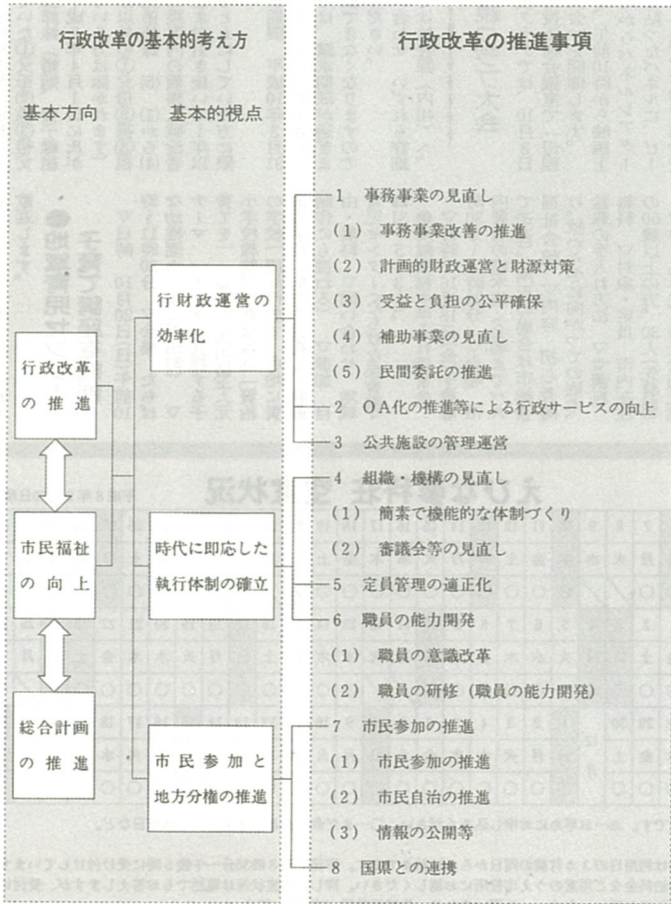
(2)職員の研修(職員の能力開発)
増大する行政需要や環境の変化に的確に対応していくためには、職員一人ひとりが幅広い知識と教養を身につけ、実践力・行動力を高め、柔軟な創造力と問題解決能力を養う職員研修をこれまで以上に重要な課題と位置づけ、積極的、先取的に推進していくものとする。また、行政需要の多様化、高度化に伴い、分野によっては専門職化を研究していく。

7 市民参加の推進

(1)市民参加の推進
開かれた市政を目指し、市民との協働したまちづくりを進めていくため、市民への適切な情報提供を行うとともに参加機会の拡充を図り、市民と行政の役割分担を明確にし市民参加を推進していく。

(2)市民自治の推進
高齢化、ゴミ問題等行政に

行政改革の体系



ためたるるを確立す

新行政改革大綱を策定

市では、21世紀に向けて「ゆとりと活力のあるまち」を目標に第三次総合計画の推進に取り組んでいます。厳しい財政状況の中で、この総合計画の施策を実現するためには、その基盤となる行政運営体制の確立が必要となります。そこで、今後本市が取り組むべき行政改革の基本方向を定め、「海老名市行政改革大綱」を策定しましたので、その内容を紹介します。

21世紀を目前にして、高齢化社会、情報化社会の到来による社会経済情勢の変化とともに、行政需要は多様化し、さらに地方分権の流れは議論から実践の段階に入りつつある中で、市政の果たすべき役割はますます大きくなっています。

一方、市政を取りまく環境は、依然として厳しい状況にあります。こうした中で、新たな時代のニーズに適切に対応するため、行政運営の改善を緊急かつ重要な政策課題として位置づけ、取り組む必要があります。

「海老名市行政改革大綱」の策定にあたっては、市内組織の「行政運営改善委員会」で案を検討し、市長を本部長とする「行政運営改善推進本部」が民間有識者で構成する「行政運営改善懇話会」(武井会長、三田会長)に、この案に対する意見を求めました。

懇話会では、新行政改革大綱を策定するための「ゆとりと活力のあるまち」を目標とし、

行政改革の基本的考え方

1 行政改革の基本方針
行政改革に取り組むことにより、「市民福祉の向上」を実現することを基本方針とし、「ゆとりと活力のあるまち」を目標とする。

2 行政改革の推進期間
本市の行政改革については、「海老名市行政運営改善推進本部」のもとで、「海老名市行政運営改善懇話会」の意見を踏まえながら、「新行政改革大綱」に沿って計画的に推進するものとする。

3 行政改革の推進期間
本市の行政改革については、「海老名市行政運営改善推進本部」のもとで、「海老名市行政運営改善懇話会」の意見を踏まえながら、「新行政改革大綱」に沿って計画的に推進するものとする。

行政改革の推進事項

1 事務事業の見直し
(1)事務事業改善の推進
行政改革を推進するにあたっては、職員一人ひとりの理解と参加の展開により職員の意識と能力を引き出し、職員が創意工夫できる方策を講じ職員参加を促進する。

また、行政手続事務の制度化など事務処理の透明化が求められるため、事務処理の均質性、迅速性、透明性を確保するため、事務処理マニュアルの作成を積極的に進め、事務の改善を図る。

さらに、現在、市で実施している各種イベントについては、目的・内容を整理し、充実強化の適正化を考慮し、充実強化を行い、その活性化を図るとともに、市民の自主性を尊重した実施方法を検討していく。

(2)計画的財政運営と財源対策
新行政改革大綱は、平成8年度から11年度までを当面の取り組みの目標期間とするが、その後も新たな視点に立って継続して行政改革の推進に努めるものとする。

効果的な財政運営を推進するため、中・長期的展望に立脚した財政計画の樹立を図るため5か年程度の財政試算を行い、計画的、効果的な財政運営に努める。

また、予算の重点的な配分、効率的な執行を図る一方、市税、使用料・手数料、国・県補助金等あらゆる財源の検討を行い、その確保に努める。

(3)受益と負担の公平確保
特定の者が受益する分野においては、行政コストとパフォーマンスを保つため、行政サービスによる受益と負担の公平を期し、受益負担、応能負担及び公平確保の観点から、定期的に検討を加えるとともに、設立目的に沿った見直しを行い、使用料、手数料等の適正化を図る。

(4)補助事業の見直し
補助事業については、その創設に際しては、その補助効果に十分な検討を経たものであるが、期間の経過とともに、もはや必要と認められ、形骸化する場面もあり、常に見直しを行う必要がある。そのため必要となるものを重点的に選択するとともに、事業目的と現状、存続の意義、補助効果とコストなどの観点から定期的に見直しを行う。さらに、運営費補助金

新規補助金については、補助期限を設定する。

また、事務局を市役所で、行っているものについては、団体の自主的な運営を尊重し、可能な限り移行していく。

(5)民間委託の推進
民間経営の専門性、効率性、弾力性等を活かすため、これまでにも、各種の民間委託を実施してきた。平成8年度からは第三セクターを設立し、運動公園、スポーツ施設等の管理等の委託を実施して、その効果を確認するとともに、職員の質的向上を図り、技術革新に対応できる体制づくりを進める。

効果的、効果的な行政運営を図るため長期的、計画的な視野に立った事業を展開する。

・業務を処理するだけのデータ利用を進展させ、市民を基本とし、市民ニーズに柔軟に対応できる情報システムの構築を進める。

・O.A機能の利用を促進するとともに、職員の質的向上を図り、技術革新に対応できる体制づくりを進める。

目標は第三次総合計画「ゆとりと活力のあるまち」

の将来都市像実現に向けて

あるまじえびな

に伴い、個人のプライバシー保護にいて、その対策を進めていく。

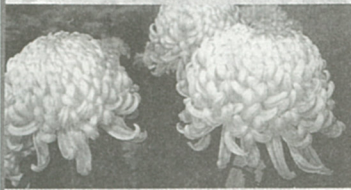
8 国県との連携
○機能分担の明確化
市民福祉の向上のため常に事務事業の見直しなど、行政の簡素化を図りながら、地域の行政は、住民の意思を基本に、その選択と負担に基づき、責任ある行えようとする必要がある。そのためには、自治体の意思決定権を最大限に拡大し、民主的、効果的な行政を確立していく必要がある。それには、国県

からの権限移譲、それを財政面で担保するため税財源の配分の根本的な見直し、機関委任事務のあり方の検討等を国県に働きかけていく。

行政改革の推進にあたっては、市では、行政改革によって今までも努力を重ねてきた。しかしながら、新しい時代のニーズにあった、質の高い行政サービスを提供できるよう市政運営していくためには、まだまだ多くの改革が必要となります。職員が一丸となって知恵と工夫を出し合い行政改革の推進に

あたり、より効果的な行政運営を進め、「ゆとりと活力のあるまち」の実現を目標として努力してまいります。なお、今後の具体的な取り組みについては、この大綱に基づいて早期に推進計画を策定する予定です。そして市民の皆様や関係団体等のご理解と協力をいただきます。また、今後の行政改革の経過については定期的な市民のみならずお知らせしていく予定です。

▽問い合わせ 行政管理課(内窓)



見る・楽しむ・参加する 海老名の文化

海老名市民文化祭

期間 10月25日(金)～11月4日(月)
会場 文化会館・中央公民館ほか

〈文化会館小ホール 1階120サロン〉

●「和」を楽しむ

お華やお琴の音色の中でお茶を楽しんでみませんか
▷日時 11月3日(日)午前11時～正午、午後1時30分～2時30分▷定員 各先着60人、当日直接会場へお問い合わせ 生涯学習課(内684)

〈総合福祉会館 1階大広間〉

●非行防止ポスター展

▷日時 11月2日(土)～4日(月)午前10時～午後4時▷問い合わせ 青少年相談所☎32・1101

〈教育センター(市図書館4階)〉

●プラネタリウム教室「秋の星空・太陽」

▷日時 11月2日(土)～4日(月)①午前10時～11時②11時～正午③午後1時30分～2時30分④2時30分～3時30分▷見学方法 投影時間の10分前に4階ロビーへ(投影中の入場はできません)各回とも先着85人▷問い合わせ 教育センター☎33・7771



〈市図書館 2階視聴覚室〉

●「朗読」を聞く

劇団民芸・石村昌子さんによる「牡丹灯籠」を行います
▷日時 10月26日(土)午後2時～3時30分▷対象 小学生以上先着70人▷申し込み・問い合わせ 10月8日から電話(☎31・5152)または直接図書館へ

●「落語」を聞く

柳家小のりさんの古典落語「転失気」ほかを行います
▷日時 11月2日(土)①午前11時～11時50分②午後2時～2時50分▷対象 小学生以上の方先着80人▷申し込み・問い合わせ 10月15日から電話(☎31・5152)または直接図書館へ

●アニメ映画「ズッコケ三人組 時空大冒険」を上映

▷日時 11月3日(日)①午前10時30分～11時30分②午後1時30分～2時30分▷対象 小学生以上各先着100人▷申し込み・問い合わせ 10月12日から電話(☎31・5152)または直接図書館へ

〈有馬図書館多目的室〉

●アニメ映画「アルプスの少女ハイジ」を上映

▷日時 11月3日(日)①午前10時～11時50分②午後1時30分～3時20分▷対象 小学生以上各先着80人▷申し込み・問い合わせ 10月12日から電話(☎38・4646)または直接有馬図書館へ

〈門沢橋コミュニティセンター〉

●劇団「なるにあ」による人形劇「ねむりひめ」上演

▷日時 11月2日(土)午後2時～3時▷対象 幼稚園児以上先着100人▷申し込み・問い合わせ 10月15日から電話(☎38・4646)または直接有馬図書館へ

■文化講演会

■「ダニエルの日本見聞録」■講師はタレントのダニエル・カールさん■文化会館大ホール■11月4日(月)午後2時～3時30分■市内在住・在勤の方先着1,100人、入場無料■電話で中央公民館(☎32-3231)

■えびな史跡めぐり

■海老名史跡探勝会の案内で相模国分寺跡や温故館などを訪ねます■11月4日(月)午後1時30分～4時■11月3日、文化会館の史跡探勝コーナーで受け付けます。先着30人■問い合わせ 同会事務局(☎31・2133)へ

■ロータスクーポン券の収集

青年の祭典実行委員会では、ボランティア活動の一環として、年間を通じてロータスクーポン券を収集しています。期間中も、会場内に投票箱を設置しますので協力をお願いします。

問い合わせ 生涯学習課(内684)

●創作舞踊公演

日時 10月13日(日)午後2時～3時30分
会場 文化会館大ホール
出演 ダンスカンパニー・カレイドスコープ
演目 Procession-白鳥の歌が聞こえない-

●展示部門

- 10月25日(金)～28日(月)午前10時～午後4時 市民ギャラリー(白石市交流書道展)
 - 11月1日(金)～4日(月)午前10時～午後4時 市民ギャラリー(絵画・陶芸展、白石市交流美術展)
 - 11月2日(土)～4日(月)午前10時～午後4時 文化会館(菊裁、盆栽、白石市交流展:短歌・俳句・小学生絵画)
- 中央公民館(手工芸、華道、食生活、茶道、俳句、万葉)
総合福祉会館(茶道、日本画、写真、中心荘作品展、高齢者作品展、園児・児童作品展)

●出演部門(文化会館大ホール)

- 11月2日(土) 日本舞踊、新日本舞踊、民謡舞踊、謡曲、詩吟、刺詩舞道、民謡三味線、津軽三味線
- 11月3日(日) 園児合唱・合奏、日本舞踊、民謡舞踊、はやし、東柏太鼓、フォークダンス、さらさら踊り、ハワイアンバンド、モダンダンス、新日本舞踊

編集後記

▼いきいきと働いている人、本当にすてきです。一緒に働いている人とのチームワークも良く、とにかく明るい方でした。▼仕事が好き、なかなか言えません。頑張っているという印象を受けました。同じ働く女性として頭が下がります。(茂)



*自動車で来場の場合には、上図の駐車場をご利用ください。

問い合わせ 環境保全課(内533)

山本 晋也氏



式典後、山本晋也氏の講演、抽選会が行われるほか、入選者のポスター・標語が展示されます。なお、当日午後1時30分から、同館入口で抽選券を配布します。抽選会では、自転車や見えるラジオなどの景品のほか、ハズレた方にも参加賞があります。どうぞご参加ください。

第15回海老名市
交通・防犯市民のつどい

▼日時 10月20日(日)午後1時30分から
▼会場 文化会館大ホール 入場無料

交通事故と犯罪をなくし、明るく住みよい地域社会をめざすため「第15回海老名市交通・防犯市民のつどい」が開催されます。このつどいは、市民のみならず、関係機関・団体が一体となつて、交通安全・防犯意識の高揚と対策を推進するものです。また、式典では、交通安全功労者、防犯功労者、交通安全・防犯ポスター入選者と標語入選者の表彰が行われ、最後に大会宣言が発表されます。